

あき乃だより

第144号 2024年 11月 発行



残暑が終わり過ごしやすい季節となりました。ご家族やお友達と出掛ける機会も増えているのではないのでしょうか。この季節、心配なのはインフルエンザの流行ですね。この10月からコロナワクチンの高齢者定期接種も始まりしました。インフルエンザもコロナもお出掛けが増えると感染する確率が高くなるため、しっかりと予防を心掛けましょう。

今回は予防接種の豆知識を掲載しております。是非お読み下さい。

病気や新型コロナウイルス感染のことなど、不安や心配事があればお電話ください。病気を相談できるかかりつけの病院をもちましょう。また、ストレスなどで気持ちが落ち込む時はひとりで悩まず誰かに話をすることも大切です。都や各市に相談窓口、電話番号がございます。

東京いのちの電話 03-3264-4343 (年中無休24時間)

東京多摩いのちの電話 042-327-4343 (10~21時)

<診療時間と担当医のご案内> 休診日：祝日(日曜診療も行っております。)

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~ 13:00	七海	奥山 黒澤	奥山 七海	黒澤	奥山 七海	奥山 岸本	第1・3・5 岡田 第2・4 加納
14:00~ 18:00	七海	奥山	奥山 七海	休診	奥山	休診	休診

【ご予約】当院は完全予約制です。まずはお電話でご予約をお取りください。
(042-580-1255)

【休診のお知らせ】

※11/27(水)の午前診療は、マンションの電気定期点検による停電のため休診となります。午後診療は13時45分より受付を開始致します。

【お願い】

当院では引き続き、**院内でのマスクの着用**をご協力お願い申し上げます。

国立駅前あき乃クリニック (診療科目 内科・糖尿病内科)

TEL: 042-580-1255 ホームページ <http://www.kunitachi-dm.com>

風邪症状の方は必ずお電話でご連絡の上来院お願いします

当院は慢性生活習慣病のクリニックで高齢の方も多いため、感染対策として発熱、咳、咽頭痛等の症状は外来の別枠にて受診いただいております。ご面倒をお掛け致しますが必ずお電話でご予約いただき、かかりつけの患者様対象の別枠の発熱、風邪外来時間に受診いただくか、オンライン診療をご利用くださいますようお願い申し上げます。

市の特定健診ご希望の方はお早めに！

国立市・国分寺市・立川市 の市の特定健診を行っております。冬は大変混み合います。予約が取れなくなる場合もございますのでできるだけ早めのご予約をお願い申し上げます。

带状疱疹、肺炎球菌、RSワクチンのご予約受付しております

- ・带状疱疹ワクチン：50歳以上の方が対象(市の助成あり)
 - ・肺炎球菌ワクチン：65歳以上の方が対象(市の助成あり)
 - ・RSワクチン：60歳以上の方が対象(自費ワクチン)
- 全て予約制となります。ご希望の方はご予約お願い申し上げます。

コロナウイルスワクチンについて

10月~3月の期間で、コロナワクチン接種を行います。当院ではファイザーのみお取り扱いしております。お住まいによって市と都の助成がありますので、必ず住民票のご住所を確認できる書類(マイナンバーカード・保険証・免許証など)をお持ちください。お洋服は、肩まで出る半袖のTシャツなどを中に着て、上着を脱いで待機できるようにご協力下さい。

助成あり料金：2,500円(税込)

自費の料金：16,000円(税込)

当院かかりつけではない方の接種については、ホームページをご確認の上お問い合わせお願い申し上げます。

インフルエンザワクチンについて

当院かかりつけの患者様は、ご希望がございましたらお早めにご予約をお願いいたします。

一般の方のご予約はネット予約にてご予約をお願い申し上げます。

助成あり料金：2500円(税込) 自費料金：4000円(税込)

コロナウイルスまたはインフルエンザワクチンの助成が受けられる市

国立市・国分寺市・昭島市・清瀬市・小金井市・小平市・狛江市・東村山市・東大和市・武蔵村山市・府中市・立川市

9月28日に第二回 糖尿病教室を開催いたしました。

今回は糖尿病と日常生活について勉強会を行いました。院長の奥山医師からは「低血糖、シックデイ、フットケア、スキンケア」について、管理栄養士からは「食事全般」についてお話をしました。また簡単に家でもできる運動と最後に質疑応答の時間を設け、個々の疑問にお答えすることができました。短い時間ではありましたが、勉強になったとのお声をいただき、スタッフ一同大変嬉しく思います。

今年の糖尿病教室は今回で終了です。来年はまた何か違う企画を検討していますので、機会があればご参加下さい。



意外と知らない
まめ知識

予防接種について

季節も変わり、インフルエンザなど予防接種の時期になりました。今回は皆様からよく質問にあるワクチンを打った後に、次のワクチンはいつから打って良いのかについて、ワクチンの種類から含めて記載してありますので、ご参考にしてください。

<ワクチンの種類>

ワクチンは大きく分けると、生ワクチン、不活化ワクチン、メッセンジャーRNA (mRNA) ワクチン、ウイルスベクターワクチン、トキソイドとなっています。

○生ワクチン：病原性を弱毒化したウイルスや細菌等をワクチンとしたものです

例：MR(麻しん風しん混合)・麻しん・風しん・おたふくかぜ
水痘・带状疱疹・ロタウイルス等

○不活化ワクチン

大量に培養されたウイルスや細菌から粒子や菌体を集め精製した後薬剤を用いて処理し、病原体の活力を失わせて不活化したものです。

例：インフルエンザ・日本脳炎・B型肝炎
ヒトパピローマウイルス・带状疱疹(シングリックス)
ポリオ・肺炎球菌

○メッセンジャーRNAワクチン、ウイルスベクターワクチン

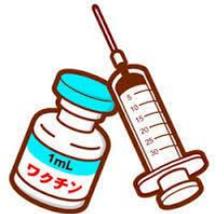
ウイルスのタンパク質をつくるもとになる遺伝情報の一部を接種することで抗体をつくるものです

例：コロナワクチン

○トキソイド

細菌が作る毒素を、薬剤処理によって毒性をなくしたものです

例：破傷風・ジフテリア



<予防接種の間隔>

○生ワクチンと生ワクチンの組み合わせのみ27日以上あけてください



○同じ菌、同じウイルスのワクチンの場合はそのワクチンの規定の間隔をあけてください。

例 コロナワクチンの場合

(当院はファイザーを使用するためファイザー社の規定です)



○上記以外はとくに間隔の規定はありません。

インフルエンザとコロナワクチンの同時接種は可能ですが、副反応の出現の兼ね合いもあるので、主治医にご相談ください。